

# 「科学雑誌で学ぶ日本語 II」宿題 1

木下大輔

2021 年 02 月 24 日

## 注意事項

- 宿題の解答は十分な時間を確保した上で作成すること。
  - 短時間で作業をしても、日本語の作文能力の向上に結びつかないことが推測されます。
- 宿題の解答を作成する際には、読み手に不快な気持ちを持たせないかどうかよく考えた上で作文する内容を決めること。
  - 例えば、露骨な性的な描写 は、教師に提出する宿題の内容として相応しくありません。
  - 一般的に、公序良俗に反すること は書くべきではありません。
  - 自分だけが見るものではなく、教師に見せるものだとすることを踏まえて、作文すること。
- 当然のことですが、他人の書いた文章やその一部をそのまま使ってはいけません。
- 1 から 4 の作文では、無理に難しい内容を書く必要はありません。辞書を使って単語の意味や用例を調べる必要はありますが、Wikipedia などを使う必要はないはずで、科学や歴史や政治についての高度な話題を選ぶ必要はなく、日常的な内容を書けば十分なので、Wikipedia などのネットワーク上の文章を参考にして、その一部を使うことは禁止します。
- 問題文と注意事項をよく読み、内容を正しく理解してから、解答を作成すること。問題の内容についての理解が不十分なままの状態で行うことは非常に危険です。問題文と注意事項を読んでもよく分からないという場合は、質問しに来ること。
- 提出期限: 2021 年 03 月 17 日 19:00
- 宿題の準備にあたっては、手書きで書いても、コンピュータを使って作成しても、どちらでも構わないが、手書きの場合には綺麗で読みやすい字を書くことを心がけること。
- 電子ファイルをメールなどの方法で提出することは認めないので、コンピュータを使って作成した場合には、印刷したものを提出すること。
- 提出にあたっては、自分自身で提出すること。
- 提出期限の一週間以上前に持ってきてくれれば、宿題の草稿を見ます。訂正の必要があれば、どのように修正した方がいいか指摘して返却します。それらの指摘を反映させた上で完成版を作成すると、より自然で読みやすい文章になるでしょう。
- 草稿の訂正には二日程度の時間が必要です。草稿は自発的に受け取りに来ること。
- 訂正された草稿を水曜日の授業の時間に教室で返却してほしい場合には、月曜日の 15:00 まで に持って来ること。
- 草稿を訂正してほしい場合には、**提出前に、一度、自分で書いた文章を見直して単純な誤りが無いかどうか自分なりに確認**してから提出すること。使い慣れていない単語や、以前に用法の間違いを指摘された単語については、辞書などで表記や用法を調べてみることを。
- 草稿には、それが草稿だと分かるように「草稿」と明示すること。はっきりとした記述がない場合には、完成版とみなして採点します。

- 草稿に対する訂正の指摘を反映させて完成版を作成した場合には、完成版の提出時に、草稿も一緒に提出すること。
- 宿題では四つの言葉のなかから一つを選んで作文すればよいが、期末試験の準備にあたっては、他の三つの言葉についても、その意味や用例を確認しておくこと。
- 提出前に、名前などの必要事項が書かれているか確認すること。
- この問題用紙に直接解答を書いて提出されたものは採点しません。自分で解答用紙を別途準備し、それに解答を書き込んで提出すること。

## 1 作文 1

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。(1点)

- (a) 恐れ (b) 恐らく (c) 試しに (d) 敢えて

## 2 作文 2

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。(1点)

- (a) 事実上 (b) 好都合 (c) 悪影響 (d) 不思議

## 3 作文 3

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。(1点)

- (a) 直ちに (b) 直ぐに (c) 初めて (d) 常に

## 4 作文 4

以下の言葉のなかから一つ選び、その言葉を使い、二つの文からなる文章を作文しなさい。作文にあたっては、意味の通る内容にすること。どの言葉を選んだのか明示すること。選んだ言葉が動詞や形容詞や形容動詞など活用する言葉の場合、語尾を適切に変えて使っても構いません。(1点)

- (a) 例えば (b) 但し (c) つまり (d) 仮に

## 5 感想

今回、「食のリスクと『基準値』の正体」という文章を読みました。この文章を読んだ感想を日本語で書きなさい。興味を持ったこと、疑問に感じたこと、文章を読んで思い出したこと、など何でも自由に書いて結構です。分量は200字以内とします。(1点)

## 宿題提出前の確認項目

期末試験に向けて、以下のことを確認しておきましょう。

- 課題の文章について
  - 課題の文章を読みましたか?

- 課題の文章の中の意味のわからない単語について調べてみましたか？
  - 課題の文章の中の意味のわからない科学用語について調べてみましたか？
  - 課題の文章の中の日本語での読み方のわからない漢字について発音を調べてみましたか？
  - 単語の意味や発音や用例を調べた後、わかったことをノートにまとめてみましたか？
  - 課題の文章の内容は理解できましたか？
  - 課題の文章の中の理解ができていない内容について友達や教師に質問してみましたか？
- 宿題について
    - 作文に際し選んだ言葉以外の三つの言葉についても意味を調べてみましたか？
    - 作文に際し選んだ言葉以外の三つの言葉についても用例を確認してみましたか？
    - 作文に際し選んだ言葉以外の三つの言葉についても作文をしてみましたか？
    - 手書きで宿題を作成した場合、平仮名や片仮名が標準的な書き方で書かれているか確認してみましたか？
    - 提出用の宿題に、自分の名前や何回目の宿題なのかといった必須の情報が記載されているか確認しましたか？
    - 注意事項をよく読んでから宿題の解答を作成しましたか？
    - 問題の指示を理解してから宿題の解答を作成しましたか？